

(発行)南国民商工会 〒783-0004 南国市大塚甲370-4

TEL088-864-3623 FAX088-863-5191

Eメール nangokuminsho@nifty.com

# 会報 なんごく

No.175

## 3.13重税反対全国統一行動 香長地区集会に300人



たものです。

3月13日火の午後1時半から、グレース浜すしにて、「3・13重税反対全国統一行動／香長地区集会」が開かれました。

この集会は、南国民商、香美郡民商、農民組合、新婦人南国支部、香美支部、南国自治労連、日本共産党東部地区委員会、香美市年金者組合、南国市年金者組合の9団体で実行委員会をつくり、毎年、役割分担をして取り組んでいるもので、2月8日(木)には「納税者の権利を守るように」「マイナンバーの個人番号の記入がなくても不利益になることがないように」と、南国税務署交渉を行い、この日の集会とデモ行進、集団申告を迎え

集会には、南国民商からの90人を含め、香美郡民商をはじめ9団体で約300人が参加しました。日本共産党東部地区の岡田芳秀さんの司会で進行。年金者組合南国支部の藤本真事さんの開会あいさつで始まり、香美郡民商の前田事務局長からの基調報告の後、大原幸生さんによる講演が、「獣医師が語る加計問題」というテーマで、今治市で開催された前川前文科省事務次官の講演動画や、高知県内獣医師の実態から、この問題が異常なプロセスで進められたことを説明してくれました。日本共産党の松本けんじさんよりの来賓あい



さつの後、南国民商副会長の村田敦子さんのリードでシユプレヒコールの「いかんちやコール」を練習し、午後3時に南国税務署に向けて出発。今年

好天に恵まれ、「3・13重税反対統一行動」、「森友・加計疑惑究明、佐川辞任で終わらせない」の2つの横断幕を持ちデモ行進。南国民商副会長の村田さん、香美郡民商副会長の畠山さん、日本共産党の松本けん



じさんがマイクでコールして、「消費税増税は、いかんちや」「お友だち優遇の政治は、いかんちや」「戦争する国づくりは、いかんちや」「市民にも業者にも危険なマイナンバーは、いかんちや」とシユプレヒコールをしながら、南国税務署の入り口前までデモ行進しました。申告のある方は、きれいに並んでおしゃべりしながら順番を待ち、集団申告をしました。ほとんどの人が「マイナンバーを提出しない旨の宣言書」を付け意思表示していたこともあり、普段と変わらない時間でスムーズにできました。申告を終えた会員さんは、「ホッとした。くつろいだよ」「美味しゅうごはんが食べれる」と帰って行きました。

### 消費税分納相談のご案内 「南国税務署にて」 3月22日(木) 午後2時半から

南国民商では、毎年、消費税の分納を希望する人が、いっしょに南国税務署に行き、分納相談を行っています。今年、3月22日(木)午後2時30分から行うことになりました。5%から8%へ大增税となって、4割の業者が消費税を価格に転嫁することができなくて、数十万円もの消費税を、自腹を切って支払っています。ますます厳しい業者が増えています。消費税は預り金ではありませんので、胸を張って分納交渉をしましょう。昨年は、何人かが「換価の猶予」を申請し認められ、延滞税も減額されました。一括で納税すると、経営や生活が困難になる場合は、税額や分納希望回数、延滞税によっては、単なる分納だけでなく、「納税の猶予」「換価の猶予」の猶予制度を利用も検討してみましょう。仲間がいっしょだと心強いということで、午後2時半の5分前に、南国税務署の駐車場に集合しますが、一人ずつの相談で待ち時間がありますので、遅くなくても大丈夫です。分納相談の希望がある方は、南国民商事務局までご連絡下さい。